

会員各位

一般社団法人日本品質管理学会

第118回クオリティトーク Web開催のご案内

1997年からクオリティパブとして年5～6回開催し、クオリティトークと名称を改め、回を重ねて100回を超えました。品質管理のみならず広く経営に関するホットなテーマについて、最先端の実務で活躍される著名ゲストのお話を伺ったあと討論し、会員の親睦と自己研鑽をはかります。

今回のゲストスピーカーには、廣野 元久氏（リコー）をお招きし、「目からウロコの多変量解析—データ分析の極意に迫る7つの処方箋—」をテーマにお話しいただきます。

新型コロナウイルスによる肺炎感染の影響を鑑み、開催を延期しておりましたが、この度 Zoom 会議室を利用して開催することにいたしました。参加費、開催方法も変更しております。

多数のご参加をお待ちしています。

記

日時：2020年7月27日（月）18:00～20:00

会場：Zoom会議室（Web）

テーマ：「目からウロコの多変量解析—データ分析の極意に迫る7つの処方箋—」

ゲスト：廣野 元久氏（㈱リコー 品質保証・薬事推進室長）

聞きどころ：AI(人工知能)や機械学習(ディープラーニングなど)を新聞、TV、ネットで目にしない日はないこの頃ですが、そうした中で、今、多変量解析に注目が集まっています。

工業分野で使われる多変量解析は古典ではなく、コンピュータのパワーに恵まれ、ソフトウェアが充実した今こそ、多変量解析が一般に普及する時代になりました。AIや機械学習は予測に強力な手法ですが、現象の説明や因果の探索には多変量解析は欠かすことのできない手法で、両者は車の両輪です。

今回のクオリティトークは、テーマ名の書籍の著者、廣野元久氏にご登壇いただき、

①事例を通して多変量解析の落とし穴と、その処方箋を紹介

②数理に深入りせず、気楽に楽しめる分析ストーリーを展開

という点から、多変量解析をタテ、ヨコ、ナナメに解説していただきます。

多変量解析を使っている方も、ちょっと今一つ・・・という方にも、ぜひこの機会に目からウロコの多変量解析を実感してみてください。

参加費：会員 ¥2,200 非会員 ¥4,400 準会員 ¥1,100 学生 ¥2,200
(税込) ※参加費は、開催日前日までにお振込みください。

申込方法：ホームページからお申し込みください。

<http://www.jsqc.org/q/news/events-list.html>

お知らせ：継続的専門能力開発(CPD)の実績を証明いたします。それぞれの機関の様式に従い、記入済みの証明書を前日までに郵送またはPDFでお送りください。終了後、こちらからPDFで返送いたします。なお、本人であることを確認できるものをお送りください。

手数料：会員：無料 賛助会員：5名まで会員扱い 非会員：1通につき1,000円